

宮城県連 訪問 議事録			
開催場所	古川・金華閣	日時：平成27年11月27日（金） 12：30 ～ 13：45	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 副委員長 真木
<p>次第</p> <p>① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会</p>			
<p>■伴会長挨拶</p> <p>お昼の時間を頂きましてありがとうございます。東北ブロック大会でもお世話になりました。良い復興フォーラムが出来ました。12月の金沢でも報告をさせて頂きたいと思います。阿部さんから連絡をもらいました。調印だとかやってみましょうと盛り上がっている。4団体連名で何か出来ないかと。今年そんな文書を作成したいと思っています。きっかけになる大会でした。今日は県連にお伺いさせてもらっています。仲田直前が全国を周りました。その思いを繋いでいきたいと思っています。泊りで懇親会にも参加しますのでよろしく願います。6単会さんなのでどんどん話をしていきたいと思っています。単会の事業を聞いていきたい。色んなやり方がある。予算をどこから持ってきている、親会から、行政からなど。依頼はどこから受けているかなど。</p> <p>石巻：川開きまつり。市の祭り。会議所と市が主催。県連の皆様にも出店をしてもらっている。陸上部の応援もしてる。陸上部予算をもらっている。儲かりは関係なく上納もしている。オリジナルの事業も組み込んでいる。30～40万人くる。人口の3～4倍くる。県連事業ということでお手伝いに行くことがある。頂くのは川開きまつり。</p> <p>仙台：県連で来てもらうのは仙青連という YEG の前の団体がある。14年前に設立。ウォークラリーを主催している。リップス塾というのを東北大学とやっている。YEG の枠をもらっている。メンバーと先生を呼んでディスカッションをしている。学生に若い経営者の声を聞けという事業をしている。130名くらいくる。先日の YEG の日に高田社長を呼んで1200名きた。県連の皆様にもきてもらった。マナーアップということで年に2回開催。会費は3万6千円。親会からももらっているがほぼ会費で賄っている。</p> <p>古川：予算は親会から70万。去年は50万。今年はジュニエコとサッカー大会を開催しました。年会費は2万4千円。企業を浴しようと交流事業を研修事業をやろうと。4委員会。事務局の負担があるのでクラウドサービスを導入した。総会とかブロック大会などの委員会も設置。秋祭りが主体。イベント連絡協議会から200万、協賛で300～の規模でやっている。県連からも協力してもらっている。JC と商工会とも年に4回交流会をしている。</p> <p>塩釜：市民祭り。4月にやっている。YEG が主催。駅前のあたりで、塩釜神社。物販を県連のメンバーにも協力してもらっている。夏にみなと祭り。伝統的な祭り。物販などで協力している。パレードにも参加している。4団体+氏子青年会という交流がある。事業もやる。神社のろうそくでライトアップなどの事業。連携を取ってやっている。</p> <p>気仙沼：8月のみなと祭り。企画部会が市が主体でJCからも出向が出る。2日間あるがパレードを YEG</p>			

が担当。漁港の船員はインドネシアの方もいるのでインドネシアパレードを企画。バリの服装などで。バリの日本人会から送ってもらった。震災で流されてしまったので。14年間。太鼓の団体があるので一同にあつまる。800太鼓集まりみんなで叩く。主管団体としてやっている。震災前は1300太鼓だった。紙飛行機大会も開催している。親子で作った飛行機を飛ばそうと。県内のメンバーにもお昼の物産として協力してもらっている。それが11月。産業まつりもある。漁港からも山菜もある。七輪を用意して買ったものをそこで食べてもらう企画をした。八戸さんがやっていた。それを参考にして屋台村形式にして事業を開催した。若い人が始めた岩手がすぐに隣なので交流を持つようになった。震災後人材も不足している。単会との交流も含めてやっていきたい。

白石：30周年です。夏祭りやっている。融資団体が白石音頭という5キロ位踊る行事。5年やっている。2～3年前は6、7人だった。今年は18人まで戻してきた。事業も拡大していきたい。今年は夏祭り以外の事業を計画していたがぼやってしまった。来年は事業を開催したい。

伴：婚活事業をしている所は？

なし

伴：今まで県連周ってやっていないところはないかなと。今週佐賀でしたがなかった。要請もないのか。親会や行政から依頼がよく来ると。

石巻：今年から行政の依頼でやろうかと

古川：商店会のメンバーでやったりはしている。まちとしてはある。

伴：氏子青年会は初めて聞きました。

塩釜：一番人数が多い。

伴：宇都宮にもある。まつりの事はやるがそれ以外やらないイメージ。水産青年連合会は？

塩釜：漁協とは違います。加工や卸しなどの連合会的なイメージ。

伴：気仙沼さんの太鼓すごいですね。

気仙沼：市内だけでなく一関からもくる。40団体くらい。

伴：宇都宮でも一斉にというのがあった。響き渡った。すごいなと思いました。1000もあるとどんなもんだろうな。

気仙沼：太鼓団体でグループを作ってもらって幹事会みたいに運営してもらっている。色んな団体があるので。

伴：強烈でしょうね。

気仙沼：５曲。ＪＣさんも船の上から太鼓をたたいている。

伴：インドネシアの大使もくるのですか？

気仙沼：最初の頃は来ていました。

伴：白石さんは６、７人だったのですか？分科会は担当されましたか？全国大会で。

仙台：すごい事務局がいまして乾杯のあいさつまでしていた。

白石：私が３年目なので。人口は３万２千。

伴：５万人で１００人超えている所もある。青森の五所川原。どこも入っている。ＪＣなども関連があればあれもこれもやろうよと。商店街にも声がけすれば。

白石：ＪＣが１５名。

伴：宇都宮がＪＣ１３０人いる。関東でも多いようです。

白石：被っている人はいません。卒業は５２かな。

石巻：コアな方がいなくなるという事で５５迄延びてしまった。

伴：ＪＣのメンバーなんていいのでは。ロータリーでもライオンズでもいいがＹＥＧでもいいではないかと。商店街にも青年部はあるだろうし。古川さんは古川市でしたか？

古川：鳴門も含めて合併。市制１０周年。おおさき市もあった。１４万人になった。駅とかも全く違う名称。

伴：合併して１商工会議所ですね？

古川：商工会４つあります。

伴：岩手と長野が県の指導で１行政に１経済団体。市には商工会議所と。全部合併しなさいと。中々出来ない事。合併する事によって支部になったり支障は出る。びっくりしました。商工会は５万６千いる。ＪＣも減っている。増えているのはＹＥＧだけ。法人会も減っている。３万２千。８００人ほど増えている。声がけ、呼びかけをしている所が増えている。ＪＣ入りそうなメンバーがＹＥＧに入る。

石巻：アンチな時代があった。お互いに。

仙台：先輩方は仲良くするのは良くないのかＹＥＧとしては３０人入る中で卒業してからＪＣの人が来る。交流を計りたくてもＪＣ側のハードルが高いのか…

石巻：卒業年度もあるのか。石巻は終わってからでも１５年ある。

伴：東北は横山先輩がＪＣでいた。古川にも先輩がいる。気仙沼にも副議長がいた。気仙沼の会頭はつながりがある。特に宮城は。力があるのだからどんどん交流をしてほしい。そうなってほしい。

石巻：五所川原はすごいですね。色んな団体同じ人がやっているのか。

伴：ＪＣの理事長が総会のあいさつに来てそのまま入会させられていた。

古川：ロータリー、ライオンズは年配のイメージ。

伴：宇都宮も１人現役がＪＣに入った。歴代の理事長会議でも話になった。伴がＹＥＧの日本の会長をしているんだからＹＥＧに協力しようよと。

塩釜：ＯＢがやることがないという事で作ったのがはじまり。途中から切れてしまった。

仙台：会議のやり方が分からない。協議２回、審議１回。ＪＣからフォーマットもらった。

伴：良いものはどんどん取り入れて良いのでは。行政とか親会と仲が悪い所はありませんか？

塩釜：会議所の使用量を取られる。

仙台：私たちも取られる。

塩釜：まつりの景品置くのに使ったら１０万請求が来た。別の倉庫を借りたりした。正規料金で。

伴：大分で全国大会があったときに単会会長を親会の構成メンバーにしてくださいと。定款に明記してくださいと日商から通達をしてもらった。常議員になっていないところもある。イントラネットに投げると専務にも必ず見せなければいけないので会長研修会では事務局の参加が倍増した。親会の協力があれば全然変わる。定款にはいれば内部の人間になる。そんな人間から金採るのかといえるようになる。議員を増やすこと。ＹＥＧやってるじゃんと親会の中で話になれば変わる。会頭が言うと事務局がコロッと変わったりする。日商の三村会頭が青年部ない所があるの？の一言で今東京でＹＥＧ設立の準備をしています。支部制にしているので問題はありそうだが。大企業が加盟もしている。ＪＣが邪魔をしているらしい。札幌も準備をしている。来年日商の専務が交代する。常務変わって今回の会長研修会を見に来た。

石巻：地方だと会頭が全て。どっちに誘導するかが大事。ブロック大会を開催して事務局からも見る目は変わったと思うが。

伴：ブロック大会で旨いなと思う話をしたのが人吉。８０歳だが豪気な人。ＹＥＧが好きなんだと。元氣をもらって今でも元氣だよと。元氣な会頭をメンバーがうまく誘導していた。会頭をうまく乗せる事は大事ですね。

石巻：そうすると職員も言いなりになってくれる。

伴：新春懇談会を宇都宮はやっている。近くなった。副会頭も頑張っているねと言ってくれる。ＹＥＧの正副と親会の正副で話が出来ると。

石巻：県庁所在地は距離が遠いイメージ。地方はべったべた。

古川：メンバーも一緒に飲みに行ったりしている。身近な存在です。

石巻：常議員でもＰＲの時間をくれたり。

白石：女性会のメンバーが６０代中心。

石巻：どこも同じくらいですよ。

石巻：会頭が５期目。

伴：女性会も任期は長い。金沢の全国大会もすごい熱気だったと聞いています。  
宇都宮で女性会の集まりがあった。案内をした。息子がいるからよろしくねとたくさんの人が言ってくれた。

仙台：２年前に女性会の全国大会の手伝いをした。

伴：輪島のブロック大会で朝市に参加した。食べる場所があった。七輪が置いてあった。気仙沼さんと同じ。

仙台：気仙沼セットでおじいちゃんも何時間でも飲んでますよね。七輪で焼きながら。高田社長からお手紙が来た。ＹＥＧのメンバーからジャパネットに出品出来るようになればいいなと。メンバーからのご縁があった。値段も相当抑えてくれた。

伴：頻繁に講演会をする人ではないと聞いています。クラウドサービスは？

古川：資料は今まで実行委員長が持っていた。毎回０からは大変。誰でもアクセスできるようにと。今は事務局が１人なのでクラウドを導入すると効率が上がった。ＡＴではやっていない。

伴：単会で契約すればいくらでも容量は増やせる。

古川：写真も保存できるので非常に楽になった。

伴：ペーパーレスも必要だが紙の方がわかりやすい。まだまだ画面上だけでは。

仙台：パソコンでも出来るが資料を用意してもらっている。紙でメモもしたい。

伴：私も紙ですね。

石巻：その場で訂正してあげるなんて出来るときも来ますかね。私もプリントアウトして持っていく。東北ブロックは事務局が2人で資料をプリントアウトしている。大変な作業。それより設営をしっかりしてほしい。

伴：全国に配るチラシは各地で作る。運賃もあるので。日本に対して要望はありませんか？

白石：大河原やワタリなども会議所がないが全国はどうなのか？

伴：市に対してでないといけない。商工会がまち。合併したら1つにならなければいけない。

古川：管轄が違うのか。

伴：両方経産省だが法律が違う。昭和の合併と平成の合併で本当は商工会議所と商工会も合併しないといけない。商工会同士は合併できても商工会議所とは合併できない。今でも商工会の方が影響力がある。商工会の全国大会でも国会議員の席がある。地元の議員から。ほとんど秘書だが。経産省の役人だった人が今度出馬する。肩書きが商工会の何かの顧問になっている。全国大会の資料に本人の資料が入っている。それだけやっているのが現状。その代り政治力がある。具現化するためにも必要なのか。

石巻：尾山さんの件は？やめたと聞いたが。

伴：日商の中に政治的な連盟がある。各地で動いていて独自候補が出ていない。そうなった時にY E Gがどう動くのか。各地では動いている。対立していたら応援できるのかなど。どんどん作っていきましょと。さいたまは現役の国会議員が複数いる。

仙台：枝野さんもOBですよ。

伴：さいたまのブロック大会にもきた。大臣が来ると大変になる。企画委員会が大騒ぎになった。関東の局長が挨拶出来ませんとか。自民党の青年局と懇談をしました。百田事件の渦中だったので局長が変わるなんて最中だったのできたのが埼玉のメンバー。各地で色々な都合もあると思いますが具現化するために仲間のために。個人としてでも。会としては出来なくても。

石巻：会津の小熊さんが東北では出ている。懇談会もしている。

伴：もう後半戦になりますが来年に繋がるように。県連を活動しやすいように。Y E Gのブランドを高めていきたい。発信をして欲しい。Y E G大賞もある。各地の事業をもっと取り上げていきたい。石垣にも。仙台さん狙ってますよね。

仙台：浜松の時に綱引きで取っている。浜松もすごい勢いがある。

白石：周年を1月30日にやりたい。土曜日。

石巻：呼んでくれますよね？

伴：私も空いています。対外的にPRしてほしい。県連の仲間が協力してくれている様子を。

石巻：総務委員長が白石に行きました。入会させてください。

伴：それではこれで終わりにしましょう。県連会長、代表理事に何でも言ってください。委員長もいますしなんでも言ってください。今日はありがとうございました。